「新型コロナウイルス感染防止対策として濃厚接触者特定のシステムについて」

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は 8 月 26 日には過去最大の 515 人となり、感染拡大を食い止めるため、「三重県緊急事態措置」等の対策を講じてきました。
現在の感染状況は落ち着きつつありますが、次の波に備え、今後も感染拡大を食い止めるために、あらゆる手立てを講じる必要があります。
その手立ての一つとして、今般、感染者数が急増したときに地域の感染拡大防止のために事業所等の協力を得て、速やかに濃厚接触者の範囲を特定するための仕組みを構築しました。
具体的には、患者が発生し、事業所内での濃厚接触者や接触者が多いと見込まれる場合には、保健所から「濃厚接触者等候補者リスト（様式例）」をお送りさせていただきます。
事業所等におかれては、保健所からリストの送付があった場合には、必要な情報収集を行い濃厚接触者及び接触者候補者のリストの作成をお願いいたします。
このリストを基に保健所が濃厚接触者を特定することで、特定の迅速化をはかり、感染拡大の防止に役立てていくこととしています。
濃厚接触者等候補者リストのデータは今後三重県のホームページで公開される予定です。

●お問い合わせ先

三重県医療保健部感染症情報プロジェクトチーム　担当：中瀬・栗山
TEL：059-224-2747　　Mail：kansenjo@pref.mie.lg.jp

●参考資料

・濃厚接触者等候補者リスト（様式例）

【事業所版】濃厚接触者等候補者リスト（様式例）

濃厚接触者及び接触者（以下、「濃厚接触者等」という）を特定するために、濃厚接触者等の候補者について記載をお願いいたします。
患者の濃厚接触者等の候補の範囲は、患者の感染可能期間のうち当該患者が入院、宿泊療養又は自宅療養を開始するまでの期間（※）において、以下のいずれかに該当する者とします。
※　感染可能期間は、発症2日前（無症状病原体保有者の場合は、陽性確定に係る検体採取日の2日前）から退院又は宿泊療養・自宅療養の解除の基準を満たすまでの期間です。

濃厚接触者の候補

・ 寮等において、患者と同室で生活をしていた者
・ 手で触れることのできる距離（目安として1メートル）で、マスクの着用なし（※）で、患者と15分以上の接触があった者　　※マスクを着用していたが、鼻出しマスクや顎マスク等、マスク着用が不適切な状態であった者を含む
【濃厚接触者候補者の例】
患者と会話をしながら飲食をした。 / マスクの着用が不適切な状態で15分以上会話をした。

接触者（患者周辺の検査対象者）の候補

「三つの密（密閉、密集、密着）」となりやすい環境や、集団活動を行うなど濃厚接触が生じやすい環境、同一環境から複数の感染者が発生している事例において、以下の接触がある者
・ 感染者からの物理的な距離が近い（部屋が同一、座席が近いなど）者
・ 物理的な距離が離れていても接触頻度が高い者
・ 寮などで感染者と食事の場や洗面浴室等の場を共有する生活を送っている者
・ 換気が不十分、三つの密、共用設備（食堂、休憩室、更衣室、喫煙室等）の感染対策が不十分な環境で感染者と接触した者
【接触者候補者の例】
マスク着用等の必要な感染対策をとっていたが、患者と長時間の接触があった。

患者氏名		最終出勤日		患者発症日 ※	月　日（検体採取日：　月　日）	※無症状の場合は、検体採取日を記入
施設名		施設住所				リスト作成日
窓口担当者氏名		連絡先		Email		

No.	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢（自動計算）	住所	連絡先	部署	最終接触日	症状の有無	症状	区分（濃厚接触者/接触者）	接触状況（具体的な接触エピソード）	備考
例	三重　太郎	ミエ　タロウ	男	H2.1.1	31	津市広明町△番地	059-●●●-●●●●	●●課	9月5日	有/無	9/7～発熱38℃	濃厚接触者	9/5に休憩室で対面で食事（20分間）	
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														